

しどういん

発行
厚木市青少年指導員
連絡協議会
編集 広報部会
厚木市中町1-1-3
TEL 225-2580

来年は今よりもコロナ禍が収束していることを願ひ、た

この日に向けてゲームを準備し、元気がいっぱい会場を盛り上げてくれました。七沢の自然を満喫しながらのウォークラリー、汗だくになりながらゴールに戻って来た皆さんの笑顔がとても印象的でした。後日、筋肉痛になった方もいたようですが楽しい時間を過ごしていただけたようです。



やったね！マクドナルドのハンバーガーセット



黙食中です

今年度の交流会も同時期に実施するのであれば、真夏のような暑さを避けるために屋内を有効に活用したゲームを中心に企画を考え、交流を楽しみたいと思います。

次回は参加して大いに楽しみたいです。

皆さんの笑顔あふれる育成者交流研修会になるよう企画していきます。また皆さんと元気でおいでできることを楽しみにしています。

■童心に帰って■
厚木南地区 鳥井和美

今回の育成者交流研修会は、ジュニアリーダーの主導のもと進められました。

後半は、簡略化された地図のイラストをヒントにウォークラリーを体験し、七沢の自然にふれることができました。

参加者全員で食事を取りました。各地区との情報交換や思い出づくりとなり、ジュニアリーダーが活躍する場になったと感じました。

表彰者 喜びの声

■やさいいまなびこと■
厚木北地区 岡田由起子
昨年11月27日神奈川県青少年指導員大会で県の青少年指導員表彰を受賞し、多くの方々から祝福していただきました。ありがとうございます。

この大会で三浦市と葉山町の青少年指導員活動事例発表がありました。「三浦市の広報」「子どもの心研究」「環境を考

える」の3つの委員会紹介と「うどん祭り(青少年交流イベント)」「中高生との懇談会」などの活動内容、また葉山町主催事業や学校・子ども活動への協力などの紹介と「海山に親しむ子どもたち」や「さわやか体験」など、事業活動発表でそれぞれが地域の特長を捉えて、青少年に寄り添い生き生き活動していることが伝わりました。何よりも子どもたちへの暖かいまなざしを感じ、楽しそう



おめでとうございます！

「子ども祭り(青少年交流イベント)」と青少年指導員になり14年経ちました。この間ジュニアリーダー代表相談役の時、初級研修・中級研修等の一部でしたが一緒に体験させていただきました。多くのジュニアリーダーが色々な行事(大小構わず)で活躍するところや成長を見守ることができ、本当に感謝です。その中の2人が「はたちのつどい」の実行委員長と副実行委員長になり、立派に務めた時は感慨無量でした。



おめでとうございます！

今年80歳になりますが、皆様の足手まといにならないよう精進してまいりますのでよろしくお願いいたします。

■感謝状を受領して思う事■
睦合南地区 川俣恒雄

このたび思いもよらず感謝状受彰の対象者に推薦され、大変光栄に思います。

これまでの活動を振り返ってみると、これといって特別な活動をしておらずごく自然体で過ごしてきました。在任期間中のこの3年間はコロナ禍でイベントなどの活動を制約されてきましたので、尚更ながら何をやって来たのか甚だ自信がなくこのような状況の中でこのたびの表彰に戸惑いを感じていました。しかしながら、改めて感謝の重みをバネに更なる活動に積極的に取り組んでまいります。

☆令和4年度表彰者一覽☆
永きにわたる活動により、表彰を受けた仲間たちです。

■厚木市青少年育成活動 推進者表彰■

- (令和4年11月26日)
- ◇睦合南地区 川俣 恒雄
- ◇荻野地区 小林 弘樹
- ◇玉川地区 猿渡 智恵子
- 厚木市表彰条例に基づく表彰■
(令和5年1月28日)
- 《青少年指導員連絡協議会会長》
川田 房江
- 《青少年指導員》
- ◇厚木北地区 大津 顕(*)
- ◇睦合北地区 工藤 正
- ◇睦合北地区 圓子 由弘
- ◇南毛利地区 佐藤 学
- ◇南毛利地区 菅谷 由利子
- ◇相川地区 石井 幹夫
- ◇相川地区 新田 美佐子
- ◇南毛利南地区 加藤 衛次(*)
- ◇南毛利南地区 長島 保江
- ◇南毛利南地区 久保 勝寿



受彰者全員集合！

■神奈川県青少年指導員表彰■
(令和4年11月27日)

- ◇厚木北地区 岡田 由起子
- ◇南毛利南地区 久保 勝寿

皆さん、おめでとうございます！

令和5年度事業予定
○青少年指導員自主事業
5月 少女フェスティバル
6月 野外指導者養成講習会
9月 育成者交流研修会
10月 広報紙「しどういん」発行
1月 実技講習会
3月 活動記録「青少年とともに」発行
年間 部会活動の推進 理事会
○ジュニアリーダー育成事業
4月 カウンセラー養成研修会
6月 4市1町広域交流研修会
7月 初級・中級養成研修会
3月 上級養成研修会
○その他
神奈川県青少年指導員連絡協議会の事業や市内関係団体等の主催事業に参加・協力

編集後記

2月になってようやくコロナ感染者数の減少傾向が見えてきました。昨年春以降、世間の動向に合わせて青少年指導員活動もコロナ禍前に戻す努力を続けてきました。本広報紙の文章から、コロナ禍の影響にも負けない、脈々と受け継がれてきた青少年指導員としての強い意志を感じていただけると幸いです。これからも、青少年指導員活動の展開を皆様と共有すべく、広報活動を進めてまいります。(緑ヶ丘)

育成者交流研修会を振り返って

開催日 令和4年9月11日(日)
場所 七沢自然ふれあいセンター



■3年ぶりの 育成者交流研修会■
委員長 花和由香

コロナ禍の中、様々な行事が規模を縮小したり開催方法を工夫しながら少しずつ行うことができるようになってきました。感染対策に努めながらみんなでできることを協議し、今年度はウォークラリーに決定しました。子ども会育成連絡協議会、ジュニアリーダー、青少年指導員連絡協議会とたくさんの皆さんに参加していただくことができました。

■交流会は大勢が楽しい■
睦合西地区 落合忠繁

久しぶりにワイワイガヤガヤの育成者交流研修会に参加できて大変楽しめました。感染症対策をしっかりすれば過剰に怖がらなくてもいいと実感できました。

■久しぶりの笑顔■
睦合南地区 福岡典秋

当日は天気に恵まれ、少し暑いくらいでした。昼食はジュニアリーダー希望のマック、私も大好きなマックですが、やはりポテトは作りたてが一番ですね。

育成者交流研修会を振り返って

■ジュニアリーダーのゲーム力■

厚木市子ども会育成連絡協議会
会長 石澤ふじ枝

3年ぶりとなる育成者交流研修会に参加させていただきました。



市子育連のメンバーです
(左端が私です)

験をさせていただきました。(皆さん優しくしてくださりありがとうございました。若い人にはもうついていけませんわ(泣))

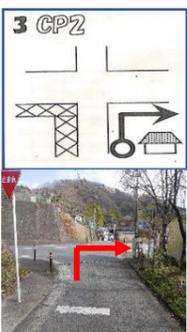
■楽しかったウォークラリー■
小鮎地区 松田愛子

コロナ禍に入ってもう3年も経ったのか、というのが実感です。青少年指導員の顔ぶれも少しは入れ替えがあったのかも知れませんが、この間思うように集まることのできない時期が続いていたので交流会をとっても楽しみにしていました。

今回は初めてウォークラリーを行いました。矢印だけで方向と場所を探し当てて辿り着くラリーで、グループ毎に違うコースで七沢の界隈を歩き回り、とても楽しめました。いつの間にかグループの方々とも親睦が深まり、歩きながら他の地区ではどのようなイベントをやっているか、どうしたらジュニアリーダーを募ることができるのかなど、普段はできないような交流ができたと思います。

次回は各グループで交流できたことを発表しあう場を設け、よりいっそう情報の共有に努めたいと思います。

■ウォークラリーを体験して■
荻野地区 坂本操
これまで七沢自然ふれあいセンターの中で研修は経験しましたが、外へ出て歩くことは初めてなのでとても新鮮な感じがしました。



矢印(コマ図)と実際の風景の一例です
分かりますか？



ウォークラリー
開会式(上)
表彰式(下)



厚木市青少年健全育成大会発表を終えて

睦合南地区青少年健全育成会 福岡 典秋

今年度、当地区は厚木市青少年健全育成大会で地区活動発表を行いました。コロナ禍により3年ぶりの地区活動発表です。その3年間はコロナ禍で青少年健全育成会の活動ができず、発表のネタがありませんでした。

当地区の特徴をみんなで作えたところ、地区内にある清水小学校・妻田小学校・睦合東中学校の3校とも今年度、ISS(インターナショナル・セルフ・スクールの再認証を受けたことに気付きました。そしてISSと地域との関わりについてまとめ、すこやかネットワーク会議を通して学校・家庭・地域の活動報告や情報交換、「愛のパートナー」を実施していることなどを発表しました。

好評裏に発表を終えることができた時にはホッとしました。各中小学校の先生方やPTAの皆さん、睦合南公民館の皆さんの協力のおかげと感謝しています。ありがとうございました。



右上: ISS 審査風景
右下: ISS 活動報告展示風景
左: ただいま発表中

新任青少年指導員 この1年を振り返って

■さあ、活動再開だ!!■

南毛利南地区 榎本龍一郎



東名中学校区のジュニアリーダーの代表相談役を担当することになりました。コロナ禍で2年間休眠状態だったジュニアリーダー活動を再開するために、ゲーム集の取り寄せ、当地区の青少年健全育成連絡協議会や子ども会などへのイベントの参加依頼、近隣校区のジュニアリーダーへの応援依頼などに取り組みました。思っていた以上にエネルギーが必要な活動でした。

■自らも行動できるように■
小鮎地区 鈴木基弘
新任青少年指導員としてこの1年振り返って感じたことは、コロナの影響が少し落ち着いてきた中で感染対策をして今までとは違った形で事業が行われたのだろうということです。新任の私には今までのやり方は良くわかりませんが、皆で工夫しながら今までと違った形で新たなスタートができたのではないかと思います。



来年度は自らも行動できるように頑張っていきたいと思っています。

今年度の活動を振り返って、ジュニアリーダー各メンバーの状況をもっと把握する必要がありますと感じています。この反省を生かして、来年度は個々のゲームスキルとゲーム進行力の向上を目指し、頑張ります。乞うご期待!!



もっともっと応援します!

■広報部会としての活動■

南毛利地区 家田さつき



昨年4月から青少年指導員となり、不得要领のまま活動が始まりました。地区会では皆さんのボランティア精神に感謝しました。

地区会では他部会の活動の話を聞く度に、広報部会での活動に思いを巡らせていました。8月半ばから広報紙づくりがスタート。毎週土曜の午後に、地味ですが嫌いではない作業が続ぎ、

1ヶ月半ほどかけ校了した時は達成感がありました。今後も皆さんと協力して頑張っていきたいと思います。



編集会議の様子
初の試み WEB会議も行いました

■繋がりを感じて■

依知北地区 山田栄子



昨年4月に青少年指導員を引き受け、1年が経ちます。振り返ると、行事や活動を通して青少年指導員、ジュニアリーダー、地域の方々、子どもたちなど、様々な人との出会いやつながりの多い1年だったと感じています。

私にとって初めての事ばかりでしたが、学ぶ事も多く楽しく活動することができました。次年度も、これまでの経験を生かし、活動していきたいと思っています。

■感謝と感動■

南毛利地区 石射健太郎



新人の青少年指導員として、様々な活動をを通して貴重な体験をさせていただきました。

皆さんには温かくご指導いただきました。また、ジュニアリーダーの力強いリーダーシップや細やかな心遣いに触れることができ、とても感動いたしました。まだまだコロナ禍の収束が見えませんが、来年度も皆さんとより一層充実した活動ができるよう、頑張りたいと思います。



■皆さんの情熱と愛情に感銘■
依知北地区 齋藤茂
昨年4月に青少年指導員を受嘱し、様々な活動や行事に携わりました。皆さんの指導への情熱と子どもたちへの愛情が見て取れる、とても印象に残る1年になりました。

これからも皆さんとともに、未来を担う子どもたちが元気に笑顔で楽しみながら、人と人のつながりを感じ取ることができ、多様な活動に取り組んでまいります。

■新たな学び■

南毛利地区 吉岡敏子



毎月の地区会では、他の地域の活動を知らるとともに、皆様の積極的な姿勢や青少年への熱い思いにふれることができました。また、頼もしいジュニアリーダーとの出会いや中学校の先生たちとの夏のパトロールなどで沢山の学びがありました。

これからも登校時の見守りや子ども会の行事などで子どもたちに寄り添いながら、この子らが元気に笑顔で過ごせるように地域の方々と協力し活動していきたいと思っています。



あゆみ回廊

■イベントを大切にしたい■

睦合北地区 高井隆悟



このところ1年間を早く感じます。コロナ禍でイベントそのものが少なかったからかもしませんが、イベントは春に開催された少年少女フェスティバル以降、ほとんどが中止でした。

来年度もそれほど変わらない1年になると思います。新しいことを意気込むのではなく、前年度よりも精度を高めることを重視し、貴重なイベントを大切にしたいと思っています。